

4K 動画配信可能な大型デジタルサイネージを設置 秦野駅コンコースから、観光情報を発信します！

【概要】

11月3日(火・祝)、一般社団法人 秦野市観光協会(代表理事 松下雅雄)は、秦野市の玄関口である、小田急電鉄秦野駅のコンコース(改札口正面)に、4K 動画配信可能な大型デジタルサイネージを設置し運用を開始します。

秦野市を訪れる方には、秦野市の魅力をより詳しく伝え、秦野市民の方々には、秦野市の魅力を再認識していただくものとなります。

四季折々の観光情報を配信し、自然豊かな秦野の美しい動画による PR をしてまいります。

先日(9月22日)オープンした秦野駅観光案内所とあわせて、デジタルサイネージを活用した新たな情報発信と、人による適格な情報提供サービスを行い、来訪者等に対する、おもてなし環境を整えていきます。

また、災害発生時には、緊急性の高い情報については、自動で優先的に配信・表示する仕組みになっており、職員の手動作業に頼ることなく、迅速に緊急情報に切り替わる機能を持ちます。この取り組みについては、(株)日立製作所と(株)日立ケーイーシステムズの連携によるもので、観光情報等を配信する目的のデジタルサイネージに、災害レベルや災害発生エリアを判断したうえで、適格な災害情報を自動的に配信するものとなります。災害情報配信は、実証実験を実施したうえで、12月1日から本格的運用となります。

なお、秦野駅観光デジタルサイネージの運用開始については、11月3日(火・祝)からで、8:40より、情報提供開始セレモニーを行います。

【開始日】

2015年(平成27年)11月3日から

【システム仕様等】

- (1) ディスプレイ 液晶パネル 55インチのマルチ用ディスプレイ4面にて構成
- (2) 筐体 筐体部:スチール 前面部:スチール・強化ガラス
外形寸法:W2850×D600×H2200(mm)
- (3) 情報提供時間 小田急電鉄 運行時間
始発～終電 365日稼働 始発10分前から終電10分後まで

【コンテンツ等】

- (1) 全画面表示 4K 動画出力可能
- (2) 4分割表示 ニュース(静止画) 共同通信ニュース最新コンテンツ
天気予報
娯楽コンテンツ(占い・今日は何の日など)
観光協会入稿情報
(観光および行政情報・広告(静止画・動画とも可))
- (3) 災害情報 L アラートとの連携によるもので、災害のレベル・エリアに応じて、画面下部へのテロップ表示、もしくは送出画像を停止し全画面で災害情報を表示する2つのパターンを持つ。

※L アラート:災害情報共有システム 総務省が普及促進し、一般社団法人マルチメディア振興センターが運用している災害情報システム。災害などの住民の安心・安全に関わる情報を配信する情報基盤として、2011年6月から運用開始したもの。

【今後の活用について】

- (1) 広告収入確保
- (2) 映画『じんじん秦野編』の撮影が開始された後、進捗状況を発信
- (3) 多言語対応の検討
- (4) コンテンツの充実

【設置イメージ等】

別紙参照

【セレモニーについて】

日 時:平成 27 年 11 月 3 日(火・祝)8:40～

場 所:秦野駅コンコース

出席者:秦野市長 古谷義幸

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部
プロダクト統括本部 事業主管 森山隆志

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部
西湘人事部 部長 皆川 亮太

小田急電鉄(株)秦野駅長 松本 司

* 来場者先着100名様に、秦野のクリアファイルをプレゼントします。

【お問い合わせ】

一般社団法人 秦野市観光協会 担当:勅使川原

神奈川県秦野市桜町 1-4-1 TEL:0463-82-8833